



# OASIS の風

ナーシングホーム OASIS 北

-hear your heart-

R6年



## 入居者様の声

**T・Y 様：80 代男性：頸髄損傷  
ナーシングホーム OASIS 北入居中：ポイントタッチ**

入居時よりナースコールとしてポイントタッチを使用しています。当初は右上肢を外側に可動し、右手掌外側でポイントタッチを押すようなセッティングをしていました。しかし、不随意運動により無意識にナースコールを押してしまうことがあり、現在は顎で操作できるようセッティングしています。あくびやくしゃみなどで誤作動もありますが、それ以外は特に問題なく過ごすことが出来ています。昼間はテレビを観て過ごされることが多く、ご家族も週 1~2 回ほど面会に来られてご本人様と穏やかに過ごされています

**Q1 入居して施設での生活には慣れましたか？**

→本人：慣れすぎちゃって困るくらい。(入居して) 最初は家に帰りたかって思っていたけど、今はもう帰りたいとは思わない。

**Q2 言葉のみのコミュニケーションで職員とのやり取りの中で困ったことはありますか？**

→本人：わかってくれる人となかなかわかってくれない人がいる。  
人だから合う合わないがあるけど  
たまに何を急いでいるのか聞いてくれない人もいるかな。

**Q3 ポイントタッチのナースコールの使いやすさはどうですか？**

→本人：ここに来る前(病院)ではいろいろナースコールは苦労して  
色々試行錯誤した。今の(顎にセット)が一番やりやすいな。



## スタッフの声

**I さん：訪問看護師：ナースコール北所属：0 年 8 か月**

私は、2024 年 5 月よりナースコール北に入職しました。訪問看護は初めての経験だったため、限られた時間の中で看護の難しさを日々痛感しています。その限られた時間の中で、利用者様との信頼関係を築いていくためには、コミュニケーションが大切だと考えています。

施設には、呼吸器により発声による会話が出来ない方や神経難病などによって会話が不明瞭な方がみえます。そのため、相手の伝えたいことがわからず、戸惑うこともたくさんあります。

しかし、常に笑顔と聞く姿勢を忘れず、日々の関わりの中で少しずつ信頼関係を築いていきたいと思っています。

## トピックス

～iPad のスイッチ操作について～

NPO 法人 ICT 救助隊の講座に参加してきました。Zoom を使ったオンライン講座で、iPad のアクセシビリティやスイッチ操作の基本を教えて頂きました。講座で使用する iPad(第 8 世代)とスイッチ等必要な機材は事前に郵送して下さり、特別な準備が不要で、参加することができた上、講座前後約 2 週間お借りできたのはありがたかったです。またスイッチも高価なものではなく、支援者が体験しやすく低価格のもののご紹介もありとても参考になりました。

